くらしの和と洋をくらべる新聞づくり

調べたことを、同じ見方でくらべよう。

1　調べるテーマと、くらべる二つを決めよう

テーマの例：食べる道具・建物・服など。本や図書館の資料から選べます。

自分や家族のくらしを、書いたり話したりしなくてもかまいません。

テーマ：

くらべるもの A：

くらべるもの B：

「和」「洋」だけで分けず、ものの名前や、場所・時代も決めよう。

2　情報を見つけた資料を残そう

本の題名・書いた人・ページ／サイト名・ページ名・URL・見た日など

①

②

3　同じ見方で、調べたことを短くメモしよう

使う場面・形・材料などから見方を選び、資料の番号①・②も書こう。

同じ見方	A について	B について
見方①		
見方②		

共通点や、今の使われ方について気づいたこと：

分からないことは「分からない」と残し、言い切る前に資料を確かめよう。

くらしの和と洋をくらべる新聞づくり

メモをもとに、読む人に伝わる新聞の下書きをしよう。

4　新聞の名前と見出しを考えよう

新聞の名前：

見出し（いちばん伝えたいことを短く）：

5　調べた情報を書こう

A と B を同じ見方でくらべ、ちがいと共通点を伝えよう。

調べた場所や時代、資料の番号も書くと、情報を確かめやすくなります。

6　自分の考えを書こう

調べて考えたことや、もっと知りたいことを、情報と分けて書こう。

7　読み返して、確かめよう

☐ 情報と自分の考えを分けた。　☐ 情報を見つけた資料を示した。

☐ 一つの例だけで、国や地域の全てに当てはまると決めていない。

☐ 読む人に分かる言葉で書き、まちがいや書き落としを見直した。